

人と人とのつながりを大切に。

杉並自民党推薦・元東京都議会自由民主党幹事長

あんりちゃん、なんで政治家になったの？

大学で歴史学に触れて、各国の歴史は政治により決まる！って興味を持ったの。それで、縁あって石原伸晃さんのスタッフになったんだ。まちの皆さんの不安、希望、いろんな声を13年間聞いて、どう解決できるか学んできたよ。



あんりちゃんは、都議会議員になってなにをしたの？

14年前、東日本大震災直後の4月に都議会に行ってから、緊急輸送道路沿道の耐震化は9割に、中杉通りの電柱を無くしたり災害に強いまちをつくったよ。保育士や幼稚園への支援、介護士への処遇改善につながる支援を都として独自にできたことはやりがいを感じたよ。



あんりちゃんが考える、これからの東京って？

人口減少社会を真剣に見据えて、東京都はもっとスリムに、政策はこども、シニア、支援が必要な人への選択と集中が欠かせないよ。そのためには東京を元気にする企業や働く人を、都がしっかり応援することも大事。みんなで支え合うまち、東京をつくりたいよ。



あんりちゃん、今回は自民党非公認だね。

3年前に幹事長を経験して、政治家の役割は責任を取ることだと思って。自民党の問題のけじめをつけて、今回は非公認。でも、都民のために全力で働く気持ちと、皆さんのおかげで得られた14年の経験を活かしたいという気持ちは誰にも負けないよ。



小宮あんりのプロフィール

昭和51年6月6日生。東京農大三高、上智大学文学部史学科卒。大学では体育会自動車部に所属。大学卒業後、石原伸晃事務所政治の現場を学ぶ。平成23年、杉並区初の女性公募候補として、東京都議会議員に初当選。現在4期目。これまで都議会自民党幹事長、都議会議会運営委員会委員長を務める。都議会手話言語条例PT座長として議員提案条例をとりまとめる。



小宮あんり

49歳